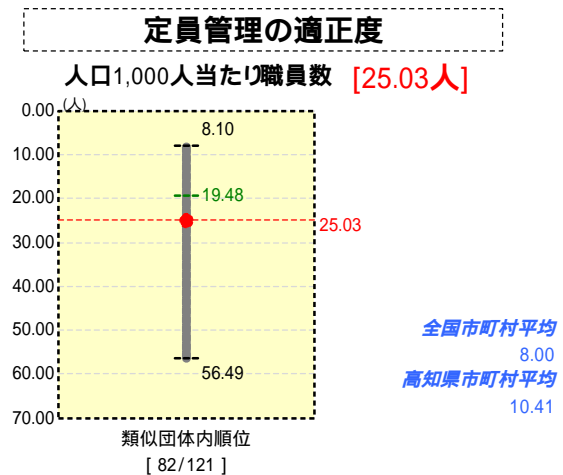
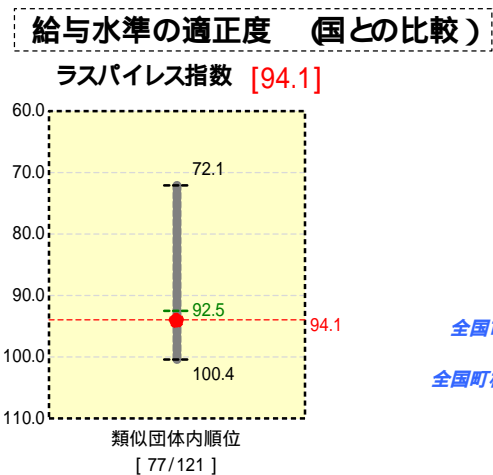
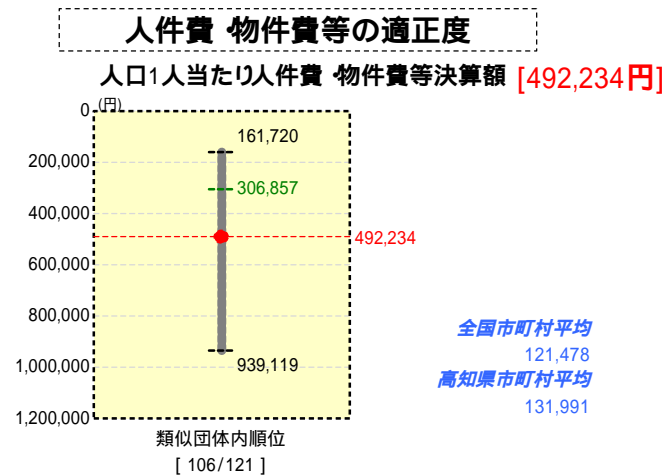
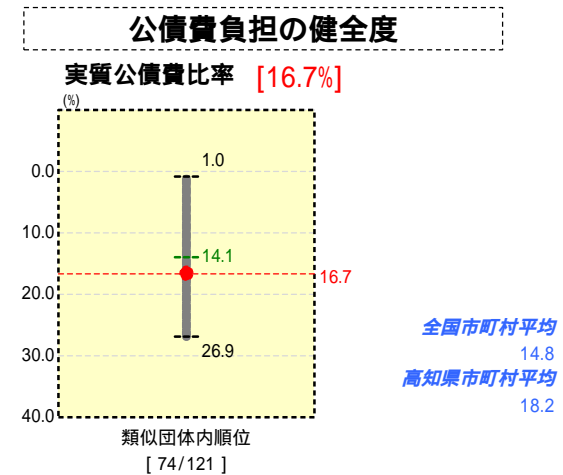
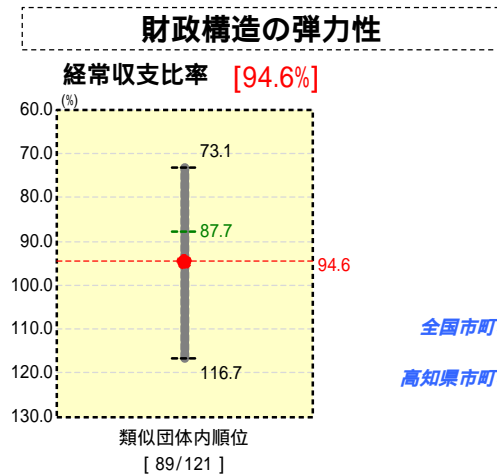
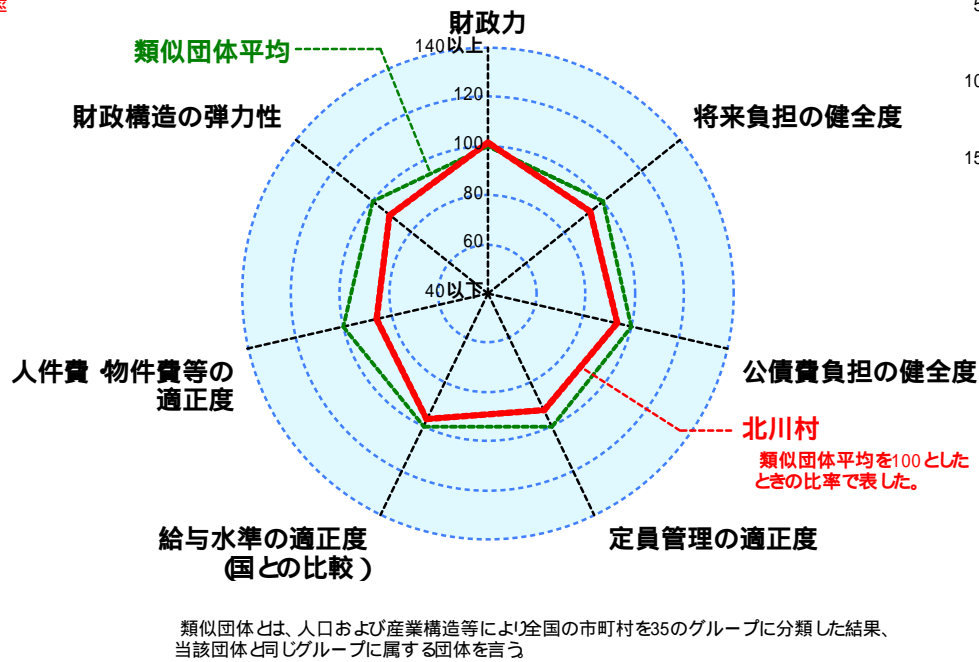
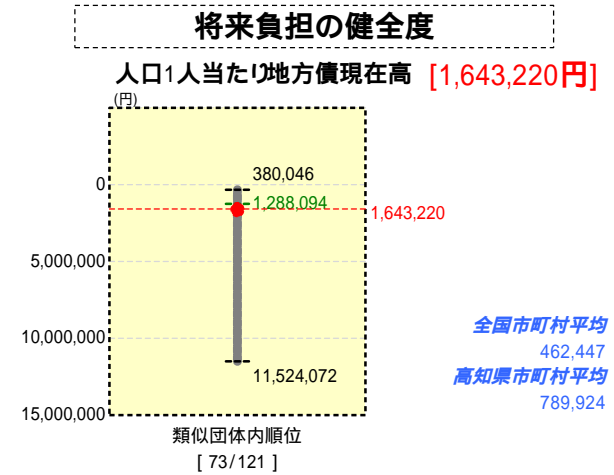
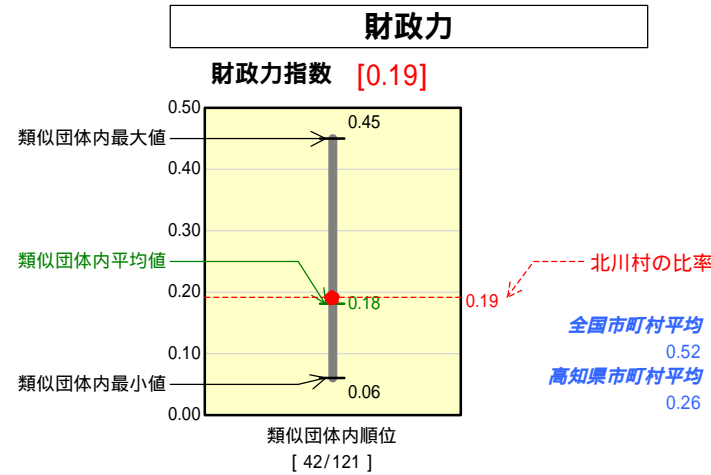


# 市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

## 高知県 北川村

人口	1,558 人(H18.3.31現在)
面積	196.18 km <sup>2</sup>
歳入総額	2,305,705 千円
歳出総額	2,245,916 千円
実質収支	58,623 千円



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 分析欄

財政力 固定資産税(電源開発株式会社)が多いため、類似団体平均よりは上回っているが、少子高齢化 一次産業の不振等により、減少している。

財政構造の弾力化 人件費(給与の独自カット等)の抑制と公債費の減少により、昨年より改善されたが、依然として財政の硬直化が続いている。

人件費 物件費等の適正度 平成16年度から開始した地積調査の事業規模が大きくなったために、類似団体平均より大きく上回った。

給与水準の適正度 退職不補充による職員の減少や給与の独自カット等により、全体の給与額が低下した。

将来負担の健全度 近年の財政状況の悪化に伴い、ハード事業を抑制し新たな起債の発行を控えているが、モネの庭開発時の借入額が大きいため、高い水準で推移している。

定員管理の適正度 県立北川青少年の家や中岡慎太郎館に職員を配置し、中芸広域連合に職員を出向しているため、類似団体平均より多くなっている。